

2023年9月1日

## 雑穀街道のFAO世界農業遺産登録に関する説明会（2次案内）



関東山地南部の山梨県東部地域および隣接する神奈川県北部地域は、首都圏にありながらも過疎・高齢化が著しい典型的な農山村地域です。秩父多摩甲斐国立公園の周辺の美しい里山景観の中で、野生生物が豊かに生存している一方で、野生動物による食害は森林から農耕地に及んでもいます。また、耕作放棄地も拡大し、自然環境に適応して形成されてきた伝統的な山間地・里山での栽培植物の在来品種、農耕技術、それらの加工調理技術、さらに農耕儀礼など、伝統文化の継承が消滅・危急の時期を迎えています。

特に、上野原市桐原・西原地区は、パキスタンのフンザ地方と並び称されたほどの穀菜食による世界的に知られた健康長寿村で、生物多様性に依拠した文化多様性も豊かに蓄積されてきた地域社会でした。しかし、この50年ほどで、生物多様性のみか、随伴する文化多様性までが過疎・高齢化の末期的状況により、著しく衰退傾向にあり、継承の危機に瀕しています。山間地・里山における自然共生社会には、生物文化多様性保全の手法を継承して、野生生物と人間が共存、共生可能な生活技能を再構築することが最重要課題です。

地球環境変動、多くの自然災害や病虫害の拡大など、現代文明は危機的状態にあります。人間社会を安定的に維持するためには、とりわけ食料安全保障が基盤であり、地域に適した在来作物の品種の保全・継承・普及に努める必要があります。

このような課題解決に向け自然共生社会を再構築するために、植物と人々の博物館はエコミュージアム日本村の中心施設として、農山村地域の自然共生的な生活文化の基層（縄文文化の系譜、畑作伝統の温故）にある、栽培植物、雑穀、いも、野菜などの在来品種を保存継承するためのローカル・シード・バンク作りを進めてきました。さらに、自然共生してきた農山村社会で、在来品種の栽培生産を維持、加工調理し、伝統食を活かしながら、新たな食品を開発して、地域経済を展開する一般的手法を探求してきています。これまで50年余りの地道な成果の蓄積を継承、発展させるために、雑穀街道普及会の事務局を担当し、NPO法人、農業生産法人、自治体などが連携する登録申請団体として、FAO世界農業遺産「雑穀街道～農山村における生物文化多様性保全」をめざしています。

さらに合わせて現代文明の叢智を結集させた里山エコビレッジ創造や縄文リビングラボの設立を目指し、多様な市民、団体、外部ブレーンを総動員した山間地域復興プロジェクトとして取り組みます。このような新たな構想も含めて、ご理解・ご協力を得るための説明会開催を呼びかけますのでご参加ください。

目的：行政担当者や地域住民に、雑穀街道の歴史的誇りと未来への重要さを学術的、実践的に説明し、FAO世界農業遺産登録申請に関する理解を深めていただき、ご賛同を勧める。

日時：9月22日（金）午後2～4時

場所：上野原市役所隣接、もみじホール（文化ホール）2階会議室2

参加定員：会場50名、ZOOM配信300名

資料代・ZOOM 使用料など：任意寄附をお願いします

## 内容：

午後 1：30 から 受付

動画上映 「FAO 国際雑穀年プロモーション・ビデオおよび雑穀街道」

司会 雑穀街道普及会 井上典昭

2：00～2：05 挨拶

2：05～2：30 雑穀街道と植物と人々の博物館 ～雑穀など由来作物の重要な価値、里山での生業の継承を学び楽しむ

1) 小菅村 NPO 自然文化誌研究会／植物と人々の博物館 木俣美樹男

2：30～3：00 雑穀街道筋における住民による家族農耕・農業の実践報告

2) 上野原市 農天気 小俣億学、NPO さいはら／やまはた農園 富澤太郎、合同会社 古民家のつけ 長田容子

3) 相模原市緑区佐野川 宮本茶園／自給農耕ゼミ（佐野川） 宮本透

4) 相模原市緑区相模湖 相模湖里山暮らしの会ちーむゴエモン 白水敦子

3：00～3：05 休憩 動画上映 雑穀のうた「草の結び」by Upepo Upopo

3：05～3：30 里山エコビレッジ創造や縄文リビングラボ西原の設立構想

ワノサト・エコビレッジ（縄文リビングラボ西原） 梶間陽一

3：30～3：55 話し合い

3：55～4：00 挨拶 縄文リビングラボ 稲本正

主催（事務担当）：雑穀街道普及会、ワノサト・エコビレッジ（縄文リビングラボ西原）

協賛：NPO 自然文化誌研究会／植物と人々の博物館ほか、雑穀街道地域の市民団体など

交通案内： JR 中央本線 上野原駅南口よりバス 12 分、タクシー 7 分、自家用車など。

〒409-0112 山梨県上野原市上野原 3832 上野原市役所 文化ホール

参加申し込みは会場参加か、ZOOM 配信かお知らせください。

連絡先：雑穀街道普及会 事務幹事 木俣美樹男 メールをお願いします。

[kibi20kijin@yahoo.co.jp](mailto:kibi20kijin@yahoo.co.jp) または [kimatami@u-gakugei.ac.jp](mailto:kimatami@u-gakugei.ac.jp)

参考：FAO ローマ本部主催ウェビナーで話題提供

[Second Webinar of the IYM Global Webinar Series 'Historical aspects of millets'](https://www.fao.org/webinars/2021/02/25/second-webinar-of-the-iyg-global-webinar-series-historical-aspects-of-millet/)  
(fao.org)

<http://www.milletimplic.net/milletsworld/milletstrasse/histmilletjrever.pdf>

[【報告】FFPJ 連続講座第 21 回：日本における麦・雑穀・豆類の栽培はなぜ衰退したのか - ニュース レポート](#)

[\(1\) 雑穀街道を FAO 世界農業遺産に - YouTube](#)